

なし・かきの主要病害の発生状況

南信農業試験場 2024年8月5日更新

※今回新たに記載したデータは赤字で表記

ナシ黒星病

表1 ナシ黒星病菌子のう胞子飛散消長（半旬毎） 単位：個

年 度	4月						5月					
	1半旬	2半旬	3半旬	4半旬	5半旬	6半旬	1半旬	2半旬	3半旬	4半旬	5半旬	6半旬
2024	0	47	0	1	17	504	62	202	830	2,226	350	3,764
2023	0	1	1	4	1	36	0	249	70	3	242	940
平 年	6	147	338	962	3,324	1,922	3,478	3,037	1,153	1,463	714	275

*罹病葉から飛散する子のう胞子数です。*平年は過去10年の平均値です。

表2 果実の発病（南信試「幸水」殺菌剤無散布） 単位：%

年 度	4月			5月			6月			7月			8月			
	25日	5日	15日	25日	5日	15日	25日	5日	15日	25日	5日	15日	25日	5日	15日	25日
2024	0.0	0.3	0.5	1.3	1.2	1.2	21.7	22.1	59.7	81.3	93.0	—	—	—	—	—
2023	0.0	10.3	22.5	13.8	59.8	65.4	78.2	88.0	96.6	—	—	—	—	—	—	—
平 年	1.0	13.8	26.7	29.1	40.3	49.4	52.7	67.7	75.1	74.8	87.9	91.7	98.0	—	—	—

*平年は過去10年の平均値です。

表3 果そう葉の発病（南信試「幸水」殺菌剤無散布） 単位：%

年 度	4月		5月			6月		
	25日	5日	15日	25日	5日	15日	25日	
2024	0.0	0.0	0.0	4.0	6.9	5.9	17.8	
2023	0.0	0.0	5.3	10.1	33.0	61.6	71.5	
平 年	0.0	1.4	5.7	20.7	35.3	51.6	59.6	

*平年は過去10年平均値です。

ナシ赤星病

表4 ナシ赤星病菌冬孢子堆成熟度（降雨日ごと）

年 度	4月2日	4月3日	4月4日	4月9日	4月17日	4月22日	4月24日
2024	0.0	12.5	27.5	40.0	45.0	92.5	100.0
2023	4月5日	4月7日	4月16日				
	25.0	77.5	100.0				

*ビャクシン樹上の冬孢子堆の降雨による膨潤程度です。成熟度100は調査した全ての冬孢子堆が完全に膨潤した状態を表します。

ナシ黒斑病

表5 越冬病斑上の胞子形成度

年 度	4月			5月		
	5日	15日	25日	5日	15日	25日
2024	3.3	11.5	8.3	5.6	10.0	40.0
2023	0.0	3.3	5.0	6.7	6.7	8.3
平 年	13.0	17.0	23.8	21.9	30.7	31.2

2023年から旬ごとの調査に変更しました。

*値100の場合は1個の病斑に100個以上胞子を形成しています。*平年は過去10年の平均値です。

表6 胞子飛散状況（18×18mm当たりのAlternaria属菌の捕捉胞子数） 単位：個

年 度	4月			5月			6月			7月			8月			9月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
2024	2	7	6	13	14	37	59	25	73	22	11	16	—	—	—	—	—	—
2023	0	2	6	6	53	48	23	19	50	22	9	16	26	72	20	12	18	10
平 年	1.1	2.2	6.5	6.5	20.1	26.6	40.3	69.0	50.9	41.1	23.0	26.2	29.6	18.8	12.4	8.5	6.5	3.7

*平年は過去10年の平均値です。

2023年から旬ごとの調査に変更しました。

表7 果実の発病（南信試「二十世紀」殺菌剤無散布、無袋） 単位：%

年 度	5月			6月			7月			8月			9月		
	5日	15日	25日	5日	15日	25日	5日	15日	25日	5日	15日	25日	5日	15日	25日
2024	0.0	0.0	1.0	9.5	11.1	45.0	65.4	95.8	96.3	—	—	—	—	—	—
2023	0.0	0.0	1.9	18.8	41.6	69.6	91.4	99.0	—	—	—	—	—	—	—
平 年	0.0	0.0	1.2	3.7	8.5	19.0	37.3	68.6	79.5	81.5	83.4	97.3	—	—	—

*平年は過去10年平均値です。

黒斑病による落果が増加したため、2024年の調査は7月25日をもって終了しました。

表8 新梢葉の発病（南信試「二十世紀」殺菌剤無散布） 単位：%

年 度	5月			6月			7月			8月			9月		
	5日	15日	25日	5日	15日	25日	5日	15日	25日	5日	15日	25日	5日	15日	25日
2024	0.0	0.5	0.9	11.4	10.5	17.5	21.1	22.8	35.3	47.3	—	—	—	—	—
2023	0.0	0.0	9.6	11.2	20.3	30.2	42.8	54.4	74.3	74.5	76.6	88.3	91.8	—	—
平 年	0.1	0.3	3.0	6.2	10.6	21.6	29.6	40.8	51.7	55.8	57.0	66.0	67.2	57.3	63.0

*平年は過去10年の平均値です。

カキ円星落葉病

表9 胞子飛散状況（18×18mm当たりのカキ円星落葉病菌子のう胞子の捕捉胞子数） 単位：×1,000個

年 度	5月						6月						7月					
	1半旬	2半旬	3半旬	4半旬	5半旬	6半旬	1半旬	2半旬	3半旬	4半旬	5半旬	6半旬	1半旬	2半旬	3半旬	4半旬	5半旬	6半旬
2024	0.2	1.2	0.3	1.3	0.3	3.0	1.3	0.3	0.5	—**	1.6	0.2	19.2	1.0	40.7	17.0	7.0	8.4
2023	—**	0.0	0.1	0.1	—**	1.9	0.4	5.3	7.1	8.9	13.4	45.5	39.4	62.7	133.3	19.1	3.6	60.4
平 年	0.5	1.5	2.4	3.8	2.5	5.7	8.7	13.6	22.9	22.0	38.6	52.3	57.7	59.2	66.6	27.1	29.4	32.7

*罹病葉から飛散する子のう胞子数です。*平年は過去10年の平均値です。**胞子収集機の不具合によるデータ欠損です。